

**ウェアラブル端末向けのアプリケーション「WearAssist(ウェアシスト)」のデモを三越・伊勢丹の両百貨店で展示**

株式会社神戸デジタル・ラボ(本社:兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長:永吉 一郎、以下 KDL)は、2015年8月26日より日本橋三越本店(東京都中央区)本館7階の「はじまりのカフェ」、9月2日より伊勢丹新宿店(東京都新宿区)本館6階の「時の場」にて、自社で開発中のウェアラブル端末向けのアプリケーション「ウェアシスト」を展示します。

「ウェアシスト」とは、KDLが開発している主にメガネ型ウェアラブル端末向けのアプリケーションサービスです。現在、「方向・方角認識案内」や「メニュー認識」「同時通訳」などの開発に取り組んでいます。

展示では、「ウェアシスト」によるナビゲーション機能をデモンストレーションし、身に付ける端末ならではのアプリケーションの利便性とその可能性を体感いただけます。

**■展示の内容**

さまざまな種類のウェアラブル端末の展示、および KDLが開発するアプリケーション「ウェアシスト」の紹介を行います。見どころは、海外旅行での利用シーンを想定した「ウェアシスト」のデモンストレーションで、海外旅行における不便なシーンがアプリケーションによって解消される様子を、ウェアラブル端末のタイプ別に体験していただけます。方向案内・翻訳・望遠等の機能により状況に応じて必要な情報を次々に提供する、ウェアラブルアプリケーションの利便性を体感ください。

また、本展示と同時に一般社団法人 福井県眼鏡協会(福井県鯖江市)による眼鏡の歴史をテーマとした展示、株式会社 Eyes, JAPAN(本社:福島県会津若松市、代表取締役社長:山寺 純)による最先端技術の紹介も予定しています。

**デモンストレーションのスクリーンショット****■ウェアラブル端末向けアプリケーション「WearAssist(ウェアシスト)」とは**

「ウェアシスト」とはウェアラブルアシスタントの略で、「日常生活のピンチからユーザを守る」をコンセプトとしたウェアラブル端末向けのアプリケーションです。日常生活で起こるさまざまな不便・危険・ハンディキャップを感じるシチュエーション(健康状態・コミュニケーション・障がいなど)を解消し、便利で安心な未来づくりの支援を目指しています。

例えばメガネ型デバイスの着用によって、外食メニューを翻訳、さらに目安の塩分やカロリーを表示したり、向いた方角にある観光スポット・公共交通機関・バリアフリー情報などの案内を表示するなど、身に付けるメリットを活かしたアプリケーションの企画・

開発に取り組んでいます。

## ■展示概要

<日本橋三越本店 本館 7階「はじまりのカフェ」>

展示期間:2015年8月26日(水)~9月1日(火)

会場:東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店

公式 Web サイト:<http://hajimarinocafe.jp/>

<伊勢丹新宿店 本館 6階「時の場」>

展示期間:2015年9月2日(水)~9月8日(火)

会場:東京都新宿区新宿3-14-1 伊勢丹新宿店

公式 Web サイト:[http://isetan.mistore.jp/store/shinjuku/floor/main\\_6f/okinoba/index.html](http://isetan.mistore.jp/store/shinjuku/floor/main_6f/okinoba/index.html)

【ウェアシスト紹介ページ】:<http://www.kdl.co.jp/special/wearable.html>

# WearAssist

## 【会社概要】

社名 : 株式会社 神戸デジタル・ラボ

代表者 : 代表取締役社長 永吉 一郎

所在地 : (神戸本社) 650-0034 神戸市中央区京町72番地 新クレセントビル  
(東京支社) 〒105-0011 東京都港区芝公園2-3-27 芝公園 PR-EX ビル 5F

設立 : 1995年10月

資本金 : 2億995万円

従業員数: 172名(2015年7月現在)

URL : <http://www.kdl.co.jp/>

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 神戸デジタル・ラボ 先端技術開発事業部

担当 : 佐々木・岡田

TEL : 078-335-5569

FAX : 078-327-2278

Mail : [info@kdl.co.jp](mailto:info@kdl.co.jp)